

U18 スミスロック (オレゴン)

89 年台後半、クラックレイトから発展したスミスロックは、やがてヨーロッパ的なボルトレイトがたくさんで、一躍アメリカで最も人気のあるエリアとなった。私は90年春と99年春、2度スミスロックを訪れているが、2回とも世界中からクライマーが押し寄せ、相変わらずの人気ぶりであった。

岩場の傾斜はほとんど垂壁。細かいエッジやポケット、カンテなどを使ったクライミングが中心である。グレートには5.10位から5.13まで満遍なく揃っているが、ランナウトするものも少なくないので、そのグレードはしっかり登れることが要求される。

このエリアはまたアメリカの伝統的なクライミングと、ヨーロッパ的なボルトレイトクライミングの狭間でゆれたエリアでもある。結果的には多くのボルトレイトが残っているが、辛口のルートが多いのも、そのあたりの影響があると思われる。ボルトレイトは必要最小限にしか設置されていない。

人口壁と傾斜のきつい3次元クライミングにどっぷり使った私であるが、このスミスロックはもう一度行きたいと考えていた。99年、約10年ぶりここを訪れたが、がっかりすることもなく、やはりその質の高いクライミングを確認できた。最初の2-3日は5.11で足が震えていたが、3日目くらいからは5.12もオンサイトできるようになり、非常に楽しいクライミングをすることができた。

前記したニードルス同様、ここにもクライミングの原点の面白さがたくさん残っている。

またこの地はクライミングの会社も非常に多い。ここから30分ほどの町、ベンドには、フランクリン、メトリクス、アントレプリーズなどの工場やオフィスがある。かつての名クライマーである、ジムカーンもここで働きそして住んでいる。スミスロックでガールフレンドと簡単なルートを本当に楽しそうに登っていた。

岩質

火山岩？

ルート

ここでは地元クライマーのアラバックスやフランスのジャンパリストリブなどが開拓した、世界的に有名なルートが本当のたくさんある。チェーンリアクション 5.12c、ルーズボーイズ 5.13b、トゥボレトオアノットトウビー 5.14a、ジャストドワイット 5.14c などなど。トポにはこれらのルートも含めたたくさんの4つ星ルートがあり、本当にどれも面白い。また30分ほど歩いたところには、モキフェイスという100mくらいの岩頭がある。ここは5.11位のマルチピッチからジャストドワイット 5.14c まで、本当に多くのルートがある。

しかしどのルートも傾斜は垂直から薄被り程度なので、その手のクライミングを全くやっていない人にはお薦めできない。

宿泊

90年の際は岩場の駐車場にあるキャンプ場（無人、シャワーなし）に泊っていた。レッドモンドは安くてもきれいなモーテルもいくつかある。

シーズン

春秋がベスト。3月でも晴れれば日陰を求めて移動するようだ。冬は日向なら可能だろう。逆に夏は暑いと思われる。

ショッピング

レッドモンドの町は小さいが、かたがたのものも手に入る。トポは97号からスミスに入る道の左にあるクライミングショップに立派なものが売っている。ロクスノ10号にも簡単な紹介記事が出ている。

アプローチ

場所はオレゴン州にあり、ヨセミテからも1日の距離。ポートランド、シアトルからレッドモンド行きの小さな飛行機で行くのがよい。レッドモンドからは97号線を北上。20分ほどでTerrebonneという小さな町に入る。ここからSmith rock wayという道を右に入れば行くくと、岩場が見えてくる。97号線から看板がたくさん出ているので迷うことはないだろう。

駐車場から岩場までは10分ほど。